

## 目次

はじめに

### 第1章 現在

1. 憲法一正平協の憲法を守るための働き 光延一郎
2. 憲法9条一正平協と私の歩み 松浦悟郎
3. 脱原発—3.11からの歩み 正平協事務局
4. 死刑廃止—カトリック教会の死刑廃止の動きと「死刑廃止を求める部会」 柳川朋毅
5. 沖縄基地問題—いつまで、主よ、御顔をわたしから隠しておられるのか 谷 大二
6. 日韓連帯—正平協の日韓連帯活動 光延一郎

### 第2章 歴史

- 正義と平和の50年を振り返る 弘田しずえ  
70年代日本カトリック正義と平和協議会と韓国 古屋敷一葉  
福音と社会正義 光延一郎  
東ティモール問題と日本カトリック正義と平和協議会 中村葉子

### 日本のカトリック教会が発表した声明文セレクション

1. 正義と平和協議会が初めてその立場を公にした文書
2. 教皇庁正義と平和委員会の確定
3. カトリック平和旬間の始まり
4. 第4回アジア司教協議会連盟総会ミサ説教
5. 外国人指紋押捺問題への取り組み
6. 湾岸戦争避難民移送のための民間機チャーター
7. 環境問題
8. 戦後50年
9. 「慰安婦」問題
10. 「新日米防衛協力の指針(ガイドライン)」に反対する

11. 東ティモール独立への支援
12. 日の丸・君が代・元号
13. 「ピース9の会」の始動
14. 教育基本法改正に反対する
15. 政教分離と信教の自由への取り組み
16. グローバルな金融破綻によるいのちの危機に直面して
17. 東日本大震災による東京電力福島第一原発事故を前にして
18. 信教の自由を守る
19. 辺野古基地建設の開始に抗議する
20. 戦後70年の決意
21. 「集団的自衛権」行使は憲法上許されない
22. 核兵器廃絶の実現に向かって
23. 福島原発事故 復興と放射線被曝
24. 韓国と日本の和解のために
25. 死刑制度
26. 国葬と憲法19条「思想及び良心の自由」の危機
27. 「ALPS 処理水」海洋放
28. 「過去をふり返ることは将来に対する責任を担うことです」

### 第3章 各地の正平協

### 第4章 展望

### 第5章 資料集

年表  
正義と平和 全国集会  
声明文  
ニュースレター「JP 通信」目次  
正義と平和協議会 出版物

\*\*\*jp\*\*\*jp\*\*\*jp\*\*\*jp\*\*\*jp\*\*\*jp\*\*\*jp\*\*\*

予約申込先→ 日本カトリック正義と平和協議会 事務局

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 電話 03-5632-4444

ファックス 03-5632-7920 メール jccjp@cbcj.catholic.jp

一冊 900 円製作実費と送料のご負担をお願いしております。発送の際、振込用紙を同封いたします。

お名前	
ご住所	〒
連絡先	電話 メール
申込数	「正義と平和」の50年 冊

# ついに完成！

## 日本カトリック正義と平和協議会50年記念

# 「正義と平和」の50年

今から50年前の1974年、司教の委員会と信徒の活動を統合し、日本カトリック正義と平和協議会が設立されました。この50年間、正義と平和協議会、そして日本のカトリック教会は、激動の半世紀をどのようにを眼差し、どう動いてきたか。資料と講演会記録、そして書き下ろし記事によって、その軌跡をたどります。ますます混乱を極める現代世界に、教会はどう応えていくべきなのでしょう。



B5版 208ページ

正義のための戦いと世界の変革への参加は、福音宣教の本質的な構成要素としてわれわれの前に立ちはだかっている。換言すれば、人類の救いと、人々をあらゆる抑圧された状況から解放するための教会の使命を果たすことが、正義を実現し、世界を改革することだといえる。

『世界の正義』1971年シノドス文書

1965年12月8日、第二バチカン公会議終了。その前日に採択、公布された『現代世界憲章』90で「正義と平和に関わる委員会」の設置に言及されたことが、「正義と平和協議会」の起源である。続いて67年、教皇パウロ六世の呼びかけにより、貧困、抑圧、差別のなかで、人間としての当然の権利を奪われ、苦しみの叫びを上げている多くの兄弟姉妹に愛をもって応えるため、バチカンに「正義と平和委員会」が設立された。同時に、全世界の司教協議会に対して同じ趣旨の委員会を設けることが呼びかけられ、日本では70年5月の定例司教総会で「正義と平和司教委員会」が正式に承認された。またこれと平行して信徒による自主的な活動も始まった。74年、司教による委員会と信徒の活動を一本化し、日本カトリック司教協議会社会司教委員会の下に「日本カトリック正義と平和協議会」が始動。75年、第1回正義と平和協議会・全国会議(東京)を開催した。

(本文p.141より)